



長崎県オリジナルキャラクター杉さん

令和元年経済センサス-基礎調査（確報）結果の概要

令和2年12月25日
長崎県県民生活環境部統計課

1 長崎県の概況（表1）

長崎県の民営事業所数は 67,725 事業所

長崎県の民営事業所の事業所数は 67,725 事業所で、平成28年活動調査と比べると、事業所数は 7.2% 増加しています。

事業所数を市町別にみると、長崎市が 21,640 事業所で全事業所の 32.0 %を占めて最も多く、次いで佐世保市が 11,879 事業所で 17.5 %、諫早市が 6,633 事業所で 9.8 %となっており、この3市で全事業所数の 59.3 %を占めています。

2 事業所の活動状態（表2）

民営事業所数のうち存続事業所は 58,675 事業所（全体に占める割合 86.6%）

事業所数を活動状態別にみると、総数のうち存続事業所は 58,675 事業所となっており、総数に占める割合は、86.6 %となっています。一方、新規把握事業所は 9,050 事業所となっており、総数に占める割合は、13.4 %となっています。

なお、休業事業所は、913 事業所となっており、廃業事業所は、6,936 事業所となっています。

市町別に活動状態をみると、存続事業所の総数に占める割合が最も多い市町は南島原市で、94.4 %となっています。次いで波佐見町が 94.3 %、雲仙市が 93.7 %などとなっています。一方、新規把握事業所の総数に占める割合が最も多い市町は長崎市で、17.1 %となっています。次いで諫早市が 16.5 %、松浦市が 14.3 %などとなっています。